



本町だより



2026年(令和8年)4月7日
4月号

藤沢市立本町小学校
校長 近 尚昭

「新しい出会い」 ご入学・ご進級おめでとうございます

桜の花が美しく咲き誇り、本町小学校の令和8年度がスタートしました。まずは、先日の卒業式にて132名の卒業生が立派に巣立ちましたことを、支えてくださった皆様に深く感謝申し上げます。

そして、昨日は128名の新1年生を迎え、入学式が行われました。今年度、全校児童784名でのスタートとなります。お子様のご入学、ご進級、誠にありがとうございます。

子どもたちは新しい学習や仲間、先生といった「新しい出会い」に胸を膨らませています。期待と同時に不安も抱えていることでしょう。しかし、この出会いこそが大きな成長の糧となります。

今年度も、保護者・地域の皆様と「対話」を重ねて連携し、子どもたちが一歩ずつ自分らしく歩めるよう取り組んでまいります。引き続き皆様の温かい励ましとご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



■今年度の学校教育目標■

| | | |
|---|---|--|
| <p>【学校教育目標】</p> <p>自立 かかわり 思いやり</p> <p>～心豊かに たくましく生きる子の育成～</p> | <p>【めざす学校像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全に安心して学べる学校 ○ やさしさあいさつが いっぱいの学校 | <p>【育てたい子ども像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 素直に一生懸命取り組む子 ○ 自分で考え行動できる子 ○ 自分も仲間も大切にできる子 ○ 自分からあいさつできる子 |
|---|---|--|

「自立 かかわり 思いやり」

本校の子どもたちは、素直で何事にも一生懸命取り組める素晴らしい力を持っています。一方で、自ら考え行動し、アイデアを形にする主体性にはさらなる伸びしろを感じています。

そこで、一つ目の柱に「自立」を掲げています。変化の激しい社会を生き抜くには、指示を待つのではなく、試行錯誤しながら課題を解決する経験が不可欠です。また、自立とは「何でも一人で抱えること」ではありません。困った時に周りへ助けを求め、発信できる力も、大切な自立の姿として育ててまいります。

二つ目は「かかわり」です。子どもはもちろん、教職員、保護者・地域の皆様が対話を通じ、互いを深く知ることから始めたいと考えています。互いを尊重し、対話を重ねてよりよい方向をめざしていきたいと考えます。

三つ目は「思いやり」です。相手の気持ちを想像して行動できる子の育成にあたり、その第一歩が「あいさつ」です。校内にとどまらず、家庭・地域に明るいあいさつの輪が広がるよう、皆様のお力添えをお願いいたします。

<新1年生の保護者の皆様>

昨日、不具合がありました「すぐー」の登録ですが、現在は登録できる状態となっておりますので、まだ登録が済みでないご家庭については、ご案内のとおりご登録をお願いします。

4月の生活目標

あいさつをしよう



4月の主な予定



| 日 | 曜 | 予 定 |
|-----------|---|--|
| 1 | 水 | 学年始休業 |
| 2 | 木 | |
| 3 | 金 | |
| 4 | 土 | |
| 5 | 日 | |
| 6 | 月 | 着任式・始業式 入学式 |
| 7 | 火 | 1年下校指導(～13日) SC(スクールカウンセラー)来校 |
| 8 | 水 | |
| 9 | 木 | 給食開始 計測(6年) |
| 10 | 金 | 計測(5年) SC来校 |
| 11 | 土 | |
| 12 | 日 | |
| 13 | 月 | 計測(4年) 視力(6年) テストメッセージ配信 |
| 14 | 火 | 1年生を迎える会 計測(3年) 視力(5年) SC来校 |
| 15 | 水 | 計測(1・2年) 視力(4年) 委員会活動 |
| 16 | 木 | 眼科(2・4・6年・本町学級) 視力(3年) |
| 17 | 金 | 計測(本町学級) 視力(2年) SC来校 |
| 18 | 土 | 校庭開放AM |
| 19 | 日 | |
| 20 | 月 | 1年給食開始 視力(1年) 授業参観・懇談会(5・6年) |
| 21 | 火 | 授業参観・懇談会(本町学級) PTA各役員会 SC来校 |
| 22 | 水 | 授業参観・懇談会(3・4年) 心臓検診(1年) |
| 23 | 木 | 6年全国学力・学習状況調査 眼科(1・3・5年) 尿検査容器配付 |
| 24 | 金 | 授業参観・懇談会(2年) 懇談会(1年) 尿検査(一次) 6年児童質問調査 SC来校 |
| 25 | 土 | |
| 26 | 日 | |
| 27 | 月 | 視力(本町学級) |
| 28 | 火 | 先生たちの研究会のため4時間授業 SC来校 |
| 29 | 水 | 昭和の日 |
| 30 | 木 | 3年遠足 歯科(5年、1年1・2組) |
| 5月の 予定 | | 個人面談8・11・12・15・19日 13日 5・6年委員会活動 15日 スクペイ集金日① 20日 6年体育大会 27日 5・6年クラブ活動 |

■授業参観・懇談会■

各学年、本町学級で今年度最初の授業参観・懇談会があります(1年は懇談会のみ)。

子どもたちや新しいクラスの様子など、ぜひご覧ください。



■保護者連絡ツール「すぐーる」について■

*風水害等も含め、学校から保護者の皆様へ緊急の連絡をする場合は、「すぐーる」で連絡いたします。月に1回程度、テストメッセージを配信します。

*欠席・遅刻の連絡は、必ず当日の朝8時30分までに「すぐーる」への入力をお願いします。8時30分以降は電話による連絡をお願いします。

■遅刻・早退時のお願い■

本校では、子どもたちの登下校の安全のため、遅刻や早退をする際は、必ず保護者の方と一緒に登下校することをお願いしています。

ご理解・ご協力のほど、よろしく申し上げます。

■Google アカウント使用時間の制限について■

規則正しい生活習慣をみにつけるために、学校用のGoogle アカウントの使用時間に制限を設けています。使用できる時間は、6時～21時です。早寝早起きをこころがけましょう。(1年生にGoogle アカウントを渡すのは後日となります。)

■持ち物について■

様々なトラブルの原因になりますので、基本的に学校に不要な物は持ってこないようお願いします。その上で、体育などが危険が高まる場面等においては、身につけている物など外すよう指導することがあります。

新しい学年のスタート時期でもあるので、各学年・学級等で子どもたちにも指導します。

| | |
|-----------|--|
| 5月の 予定 | 個人面談8・11・12・15・19日 13日 5・6年委員会活動 15日 スクペイ集金日① 20日 6年体育大会 27日 5・6年クラブ活動 |
|-----------|--|



■児童支援担当教諭「みんなの先生」紹介■

「今年度から、児童支援担当になりました [] です。校内の児童支援・児童指導の中心となり、全校児童にかかわる仕事をします。具体的には、児童や保護者との教育相談やスクールカウンセラーとの教育相談の連絡窓口になります。また、教育相談コーディネーターとして、学習支援をはじめ、さまざまな支援が必要な場合に、担任や保護者、関係機関と連携するためのコーディネートも行います。「どこに相談したらよいか分からない」「少し気になることがある」といった時の窓口になりますので、小さなことでも、気になることがあれば、いつでも声をかけてください。まずは、全校児童との関係をつくり、相談しやすい存在になれるように努めていきます。よろしくお願いいたします。」

■児童支援体制について■

本市においては、各小学校に児童支援担当教諭を置き、組織的な対応に取り組んでいます。本校においても、いじめの未然防止を始め、お子様のあらゆる困りごとに対し、教職員が「チーム」で迅速かつ丁寧な支援・対応に努めるとともに、必要に応じて関係機関等とも連携しています。

※学校のホームページでは「いじめ防止対策基本方針」を公開しております。

令和8年4月
藤沢警察署
生活安全課防犯少年係
スクールカウンセラー

おおだこ通信






春が来た 新入生の 通学デビュー

春、新入学シーズンです。上級生は新入生のお手本になりましょう。新入生は、通学路に信号や横断歩道、川や崖など危険な場所があること、みんなをだまそうとうそをつく人がいるので十分注意しましょう。

おおだこポリス4つの約束



① うちのひとにいきます!

遊びに行く前に、「誰と遊ぶのか」「どこへ行くのか」「何時に帰るのか」おうちの人に話してから行きましょう。おうちの人がいなければ紙に書いて行きましょう。



② ともだちとあそぼうね!

友達と一緒にいれば、お友達が助けを呼ぶことができます。



③ だまされてついていけない!

「お母さんが交通事故にあった!」「一番近い駅はどこ、車に乗って教えて」「車で家に送ってあげる」…など悪い人はうそをつきます。だまされてついていけないで…



④ わくったらおおこえで!

知らない人に連れて行かれそうになったり、こわいと思ったら「たすけてー」と大声でさけぶが、防犯ブザーをならして近くの大人に知らせましょう。



■SNSの利用について■

小学生のSNS利用も増え、それに伴って様々な問題が指摘され、事件や犯罪に巻き込まれるきっかけになることもあります。また、言葉だけのコミュニケーションが双方の誤解を招くことになったり、いじめや仲間外れなどにつながってしまったりするケースもあります。

スマホやSNSの使い方については、ご家庭において、お子様と十分に家庭内のルールをご確認いただき、保護者の責任のもとで正しく活用できるよう管理をお願いします。子どもたちがトラブル等に巻き込まれることがないよう、「約束を守って正しく活用する心」の育成にご協力をお願いします。

